

本資料のうち、枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所 6号及び7号炉

初動態勢時に対応する緊急時対策要員の 分散配置について

平成29年 3月

東京電力ホールディングス株式会社

初動態勢時に対応する緊急時対策要員の分散配置(初動対応時の要員の役割)

緊急時対策要員の初動対応時の要員の役割は次のとおり

- 本部要員については、基本的な役割として5つの基本的機能にグルーピングし、それぞれに責任者以下、必要な要員を配置
- 現場要員については、初動対応が可能なように要員を配置

(本部要員)

(a) 意思決定・指揮機能

- ・本部長, 本部長付

(b) 情報収集・計画立案機能

- ・計画情報統括, 計画班長(6,7号炉), 計画班長(1~5号炉), 保安班長, 計画班員, 及び保安班員

(c) 現場対応機能

- ・6号統括, 号機班長(6号炉), 復旧班長(6号炉), 号機班員, 及び復旧班員
- ・7号統括, 号機班長(7号炉), 復旧班長(7号炉), 号機班員, 及び復旧班員
- ・1~5号統括, 号機班長(1~5号炉), 及び復旧班長(1~5号炉)

(d) 対外対応機能

- ・対外対応統括, 立地広報班長, 通報班長, 及び通報班員

(e) ロジスティック・リソース管理機能

- ・総務統括, 及び総務班長

(現場要員)

- 復旧班現場要員(6号及び7号炉)14名 →・注水隊2名, 注水隊(兼瓦礫隊, 給油隊)2名, 注水隊(兼送水隊)2名, 注水隊(兼給油隊)2名, ・電源隊6名
- 復旧班現場要員(1~5号炉)2名 →・注水隊2名
- 保安班現場要員2名
- 消防隊長1名

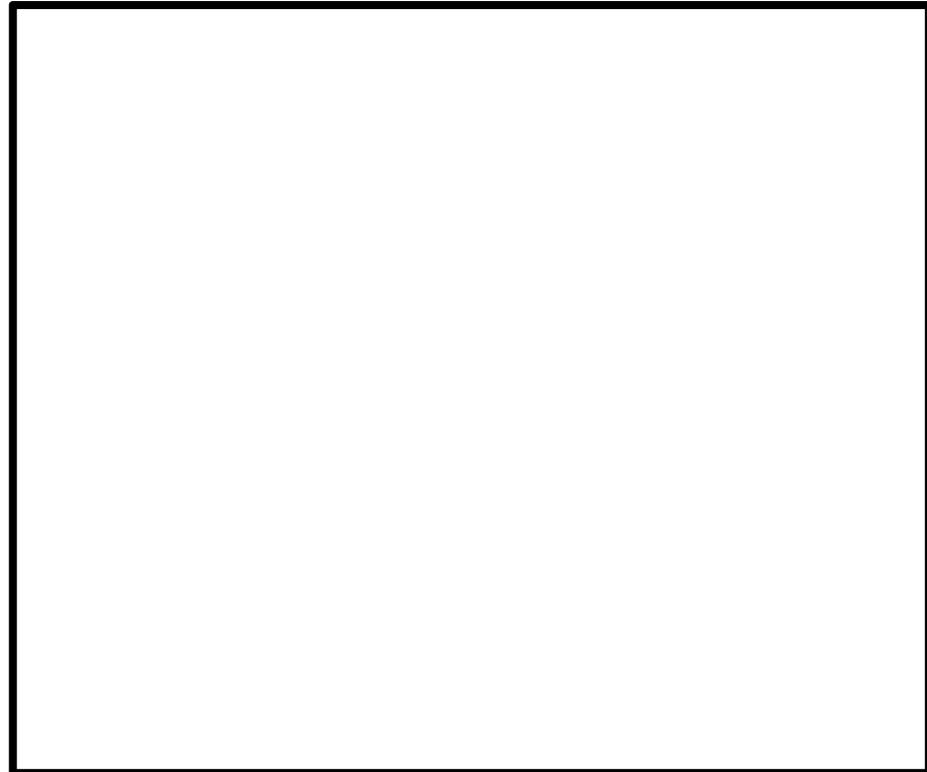
初動態勢時に対応する緊急時対策要員の分散配置(分散の考え方と分散場所)

- (1)6号及び7号炉原子炉建屋が大型航空機の衝突を受けた場合に影響を受ける範囲外に執務及び宿泊場所を2か所配備(5号炉定検事務室又はその近傍, 第二企業センター又はその近傍)
- (2)要員は一度に損耗しないように, それぞれの箇所に分散して配置
- (3)5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の立ち上げの際に必要な要員は, 5号炉定検事務室に配置

枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。

(1)要員の執務及び宿泊場所

- ・5号炉定検事務室又はその近傍
- ・第二企業センター又はその近傍



初動態勢時に対応する緊急時対策要員の分散配置(要員の分散配置)

(2)要員の分散配置

✓ 緊急時対策所立ち上げ時

(本部要員) **16名ずつに分散**

○各機能における**統括と班長を分散配置**することによって、初動態勢時に対応する要員が損耗する状況になっても個々の機能が喪失しないように考慮

- (a) 意思決定・指揮機能 : ・本部長と本部長代行を分散
- (b) 情報収集・計画立案機能 : ・計画情報統括と計画班長を分散
- (c) 現場対応機能 : ・6号統括, 号機班長(6号炉)を分散 / ・7号統括, 号機班長(7号炉)を分散
/ ・1~5号統括, 号機班長(1~5号炉)を分散
- (d) 対外対応機能 : ・対外対応統括, 立地広報班長, 通報班長, 及び通報班員を2名ずつに分散
- (e) ロジスティック・リソース管理機能 : ・総務統括, 総務班長を分散

(現場要員, 本部要員) (5号炉定検事務室又はその近傍で執務する要員)

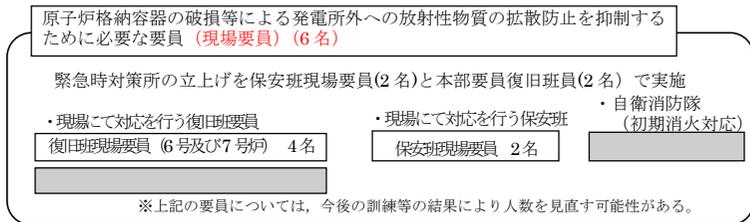
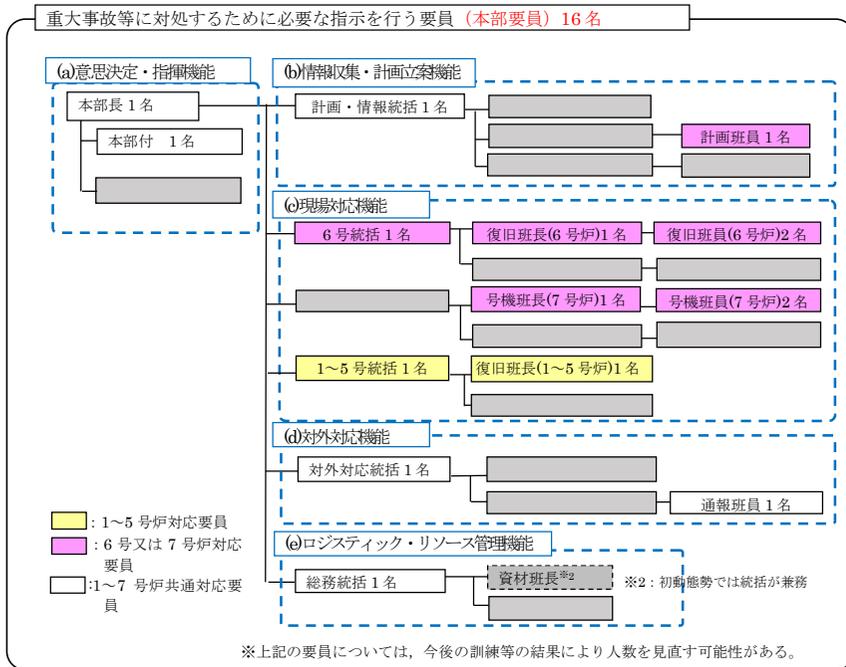
本部要員復旧班(2名), 現場要員復旧班(4名), 現場要員保安班(2名)

○5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の立ち上げに必要な要員を5号炉定検事務室又はその近傍に配置

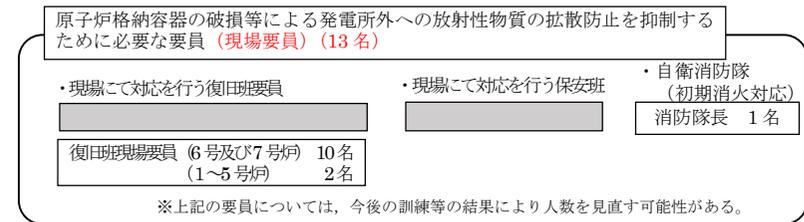
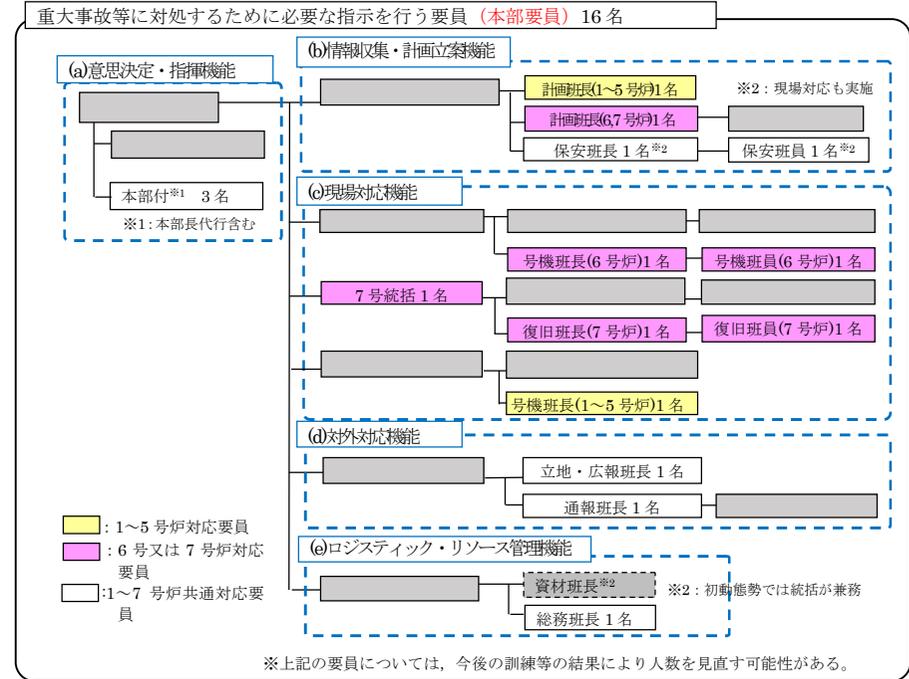
- ・ 5号炉原子炉建屋の扉開放(必要な場合) : → 本部要員復旧班(2名)
- ・ 可搬型電源設備立ち上げ(必要な場合) : → 本部要員復旧班(2名)
- ・ 可搬型陽圧化空調機立ち上げ : → 保安班(2名), 本部要員復旧班(2名(電源立ち上げ兼務))
- ・ 現場対応準備 → 復旧班(4名)

初動態勢時に対応する緊急時対策要員の分散配置(要員の分散配置(1/2))

5号炉定検事務室又はその近傍に配置



第二企業センター又はその近傍に配置



初動態勢時に対応する緊急時対策要員の分散配置(要員の分散配置(2/2))

初動態勢時における原子力防災組織の要員

